

科目コード	E101
授業科目名	社会科学基礎
授業科目名(英文)	Social Sciences (Basics)
講義室等	6105
学科	産業衛生科学科
対象学年	1年
開講学年	後学期
必修・選択の別	選択
単位数	1
時間数	15
該当ディプロマ	◎産DP-4・一般教養
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	河村 洋子
授業の概要	本科目のテーマは、「現代社会における『働くこと』の科学」である。まず、産業衛生科学科の学生の「社会科学基礎」として、現代社会を取り巻く多面的な課題について考える。さらに、現代社会の課題と絡め、産業保健の本質的な役割である「働く人たちの健康を守ること」に関連して、「働くこと」の意義を個人から社会全体までの異なる階層で探索する。受講生それぞれが、今後学びを進めていく中で、自らの専門性の社会の中での役割について理解を深める「種」となる科目となるよう、内容を構成する。
授業の到達目標 (学修効果)	本科目の受講生は、受講後に以下のことができるようになっていることを目指す。 <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の現象や課題の複雑性について、具体的なものを取り上げて、自分の言葉で説明できる。 ・現代社会における「働くこと」の個人と社会の意義について、多面的な考察ができる。 ・一人一人がよりよく「働くこと」ができるようになるためのアプローチが想像できる。 ・将来目指している産業保健に携わる専門性について、社会の中での役割を自分なりに表現できる。
予習復習の所要時間	講義時間16時間(2時間×1コマ×8回)+予習・復習29時間
成績評価方法	参加度・貢献度・授業時間内の取り組み(50%)、レポートなどの課題(25%)、最終レポート(25%)で60点以上を合格とする。
教科書	指定なし
参考書	M. チクセントミハイ(著)・大森弘(監訳)。(2008)。フロー体験とグッドビジネス-仕事と生きがい-。世界思想社:東京。 ダン・アリエリー(著)・熊谷淳子(訳)。(2013)。予想通りに不合理。早川書房:東京。 ダン・アリエリー(著)・櫻井祐子(訳)。(2014)。不合理だからうまくいく。早川書房:東京。 ドネラ・H・メドウズ(著)・枝廣淳子(訳)。(2015)。システム思考を始めてみよう。英治出版:東京。 バリー・シュワルツ(著)・田内 万里夫(訳)。(2017)。なぜ働くのか(TEDブック)。朝日出版社:東京。
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R4.10.6	木	II	オリエンテーション、現代社会の課題	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				
2	R4.10.13	木	II	社会課題の構造と複雑性(1)	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				
3	R4.10.20	木	II	社会課題の構造と複雑性(2)	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート、グループ課題				
4	R4.10.27	木	II	「働く」とは：労働の意義の変遷(1)	講義・グループワーク・発表	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				
5	R4.11.10	木	II	「働く」とは：労働の意義の変遷(2)	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート、グループ課題				
6	R4.11.17	木	II	「働く」とは：現代社会における「働く」ことの意義	講義・グループワーク・発表	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				
7	R4.11.24	木	II	よりよく生きるための働き方	講義・グループワーク	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート、グループ課題				
8	R4.12.1	木	II	まとめ：よりよく生きるための働き方実現に向けて	講義・グループワーク・発表	河村 洋子		
				予習 事前提供資料を読んてくる。ミニレポート				
				復習 振り返りのレポート				